



## I. はじめに

埼玉県内では本年7月5日夕方から夜にかけて県南部の地域を中心に局地的な大雨による道路冠水等の浸水被害が発生するなど、全国各地において局地的な大雨による事故や災害が発生しています。

このことから、子供たちが自らの判断で局地的な大雨による自然災害の危険を回避し安全を確保する行動をとれるよう、また、教職員や保護者の方々等が子供達の安全確保を行えるよう、熊谷地方気象台（以下気象台）と埼玉県内の教育機関が連携し、局地的な大雨に関する知識の普及啓発の取り組みを進めています。

今年度の取り組みとして、気象台は夏季休業前に埼玉県内の公立小・中・高校、特別支援学校を対象に、啓発用ポスターや解説資料等の安全指導の支援資料を提供し、教職員による児童生徒への安全指導及び保護者等への啓発活動の実施について依頼しました。

また、局地的な大雨に関する教育機関向け資料の掲載と、埼玉県内を対象とした防災気象情報を簡単に検索できるように工夫した「局地的大雨から身を守るために—教育機関支援ページ」を気象台ホームページに試行的に開設し、学校現場での利用促進を依頼しました。

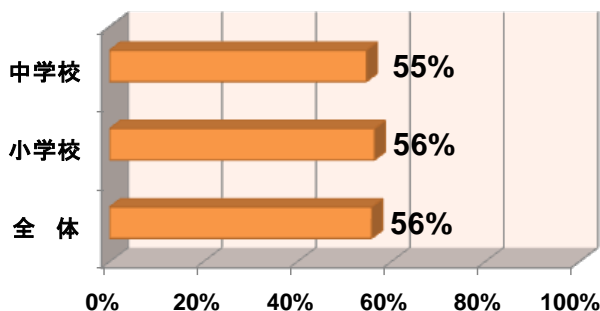
これら気象台の取り組みを評価分析するため、資料を配布した小・中学校を対象に、学校現場での取り組み状況等についてアンケートを実施し、その結果を以下のとおり取りまとめました。

このアンケート結果は、埼玉県内の教育委員会等を経由して各学校へ資料還元するとともに、局地的な大雨に関する知識の普及啓発の取り組みを継続するための参考資料として利用いたします。

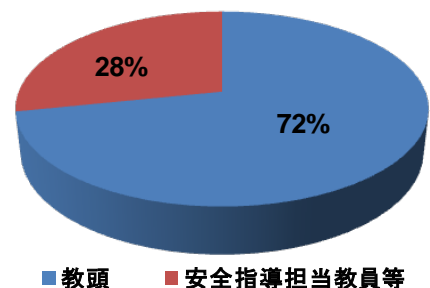
## II. アンケートの概要

- (1) 調査期間 2010年10月15日～12月 3日
- (2) 調査対象 1, 246校（埼玉県内の公立小・中学校）
- (3) 有効回答数 696校（小学校464校／中学校232校）
- (4) 調査方法 気象台から回答用紙を送付し、FAXによる回答を依頼した。

### 回答率



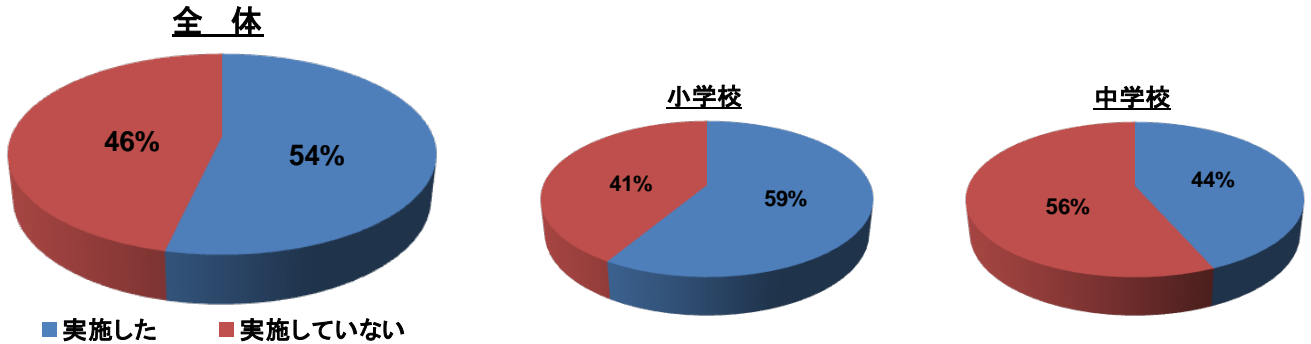
### 回答者属性



### Ⅲ. アンケート結果

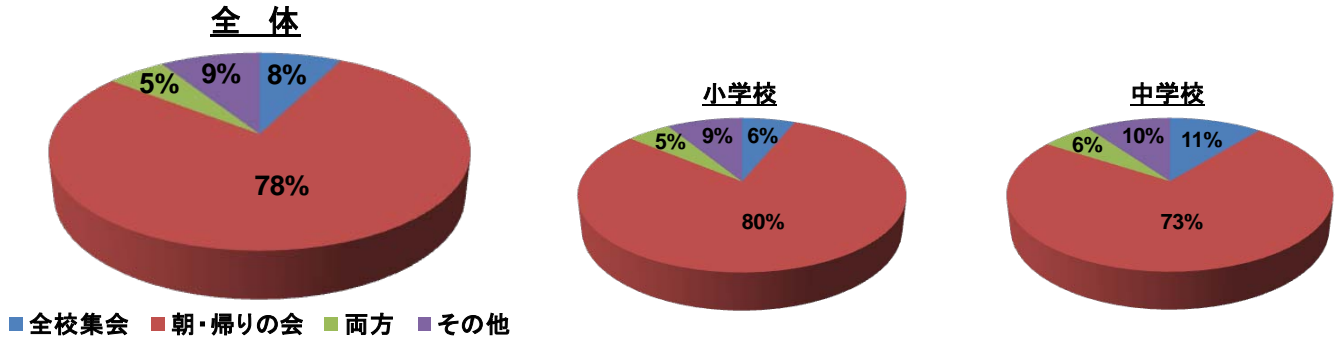
【質問1】 気象台提供の資料(ポスター等)を活用した、児童・生徒への安全指導の実施について。

◆「実施した」が全体で 373校(54%) であった。



【質問2】 どのような時間を利用しましたか。(有効回答校数 373校)

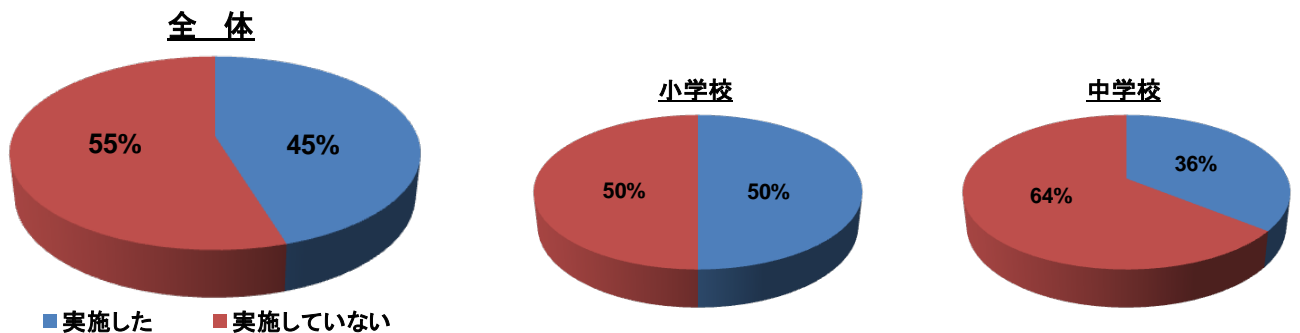
◆「朝・帰りの会」が全体で 289校(78%) であった。



※「その他」の内訳として、理科授業等を利用して実施した(11校)、学級指導や一斉下校時に実施した(7校)、ポスター掲示のみ(17校)。などがあった。

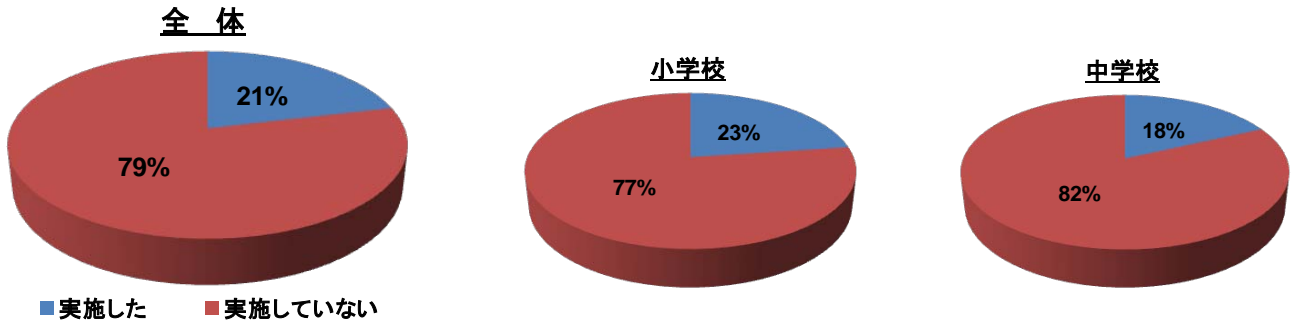
【質問3】 指導担当教員等による教職員への普及啓発の実施について。

◆「実施した」が全体で 314校(45%) であった。

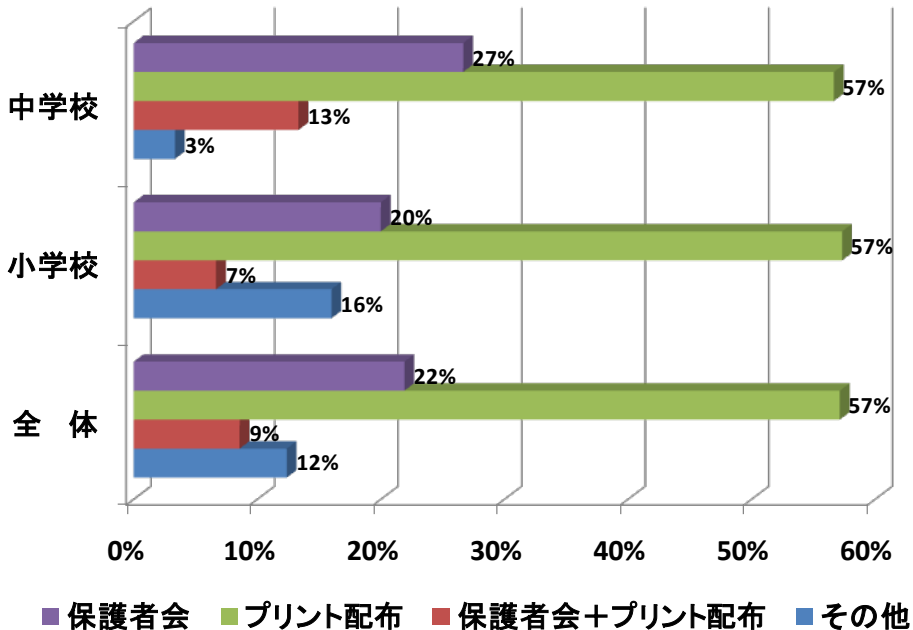


【質問4】 保護者等への啓発活動の実施について。

◆「実施した」が全体で 148校 (21%) であった。



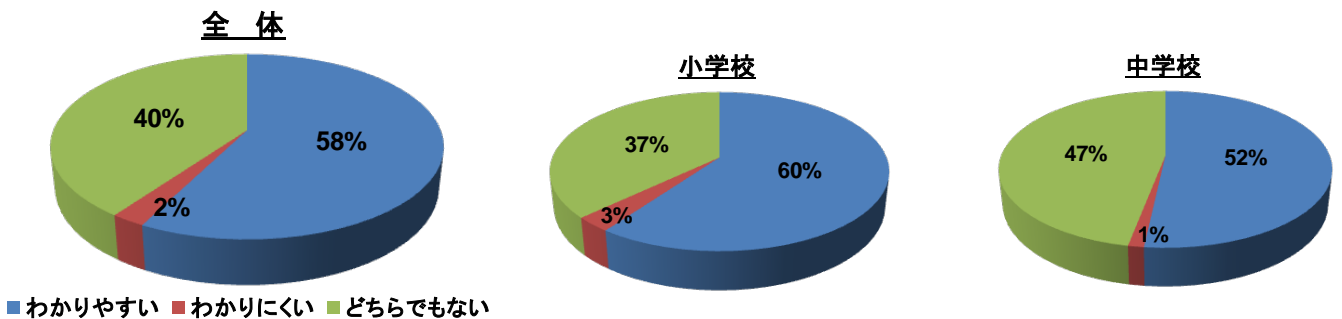
※「実施した」の内訳 (有効回答校数 105校に対する割合)



※「学校便り」や「学年だより」などのプリントを利用し家庭への注意喚起を図った(69校)。

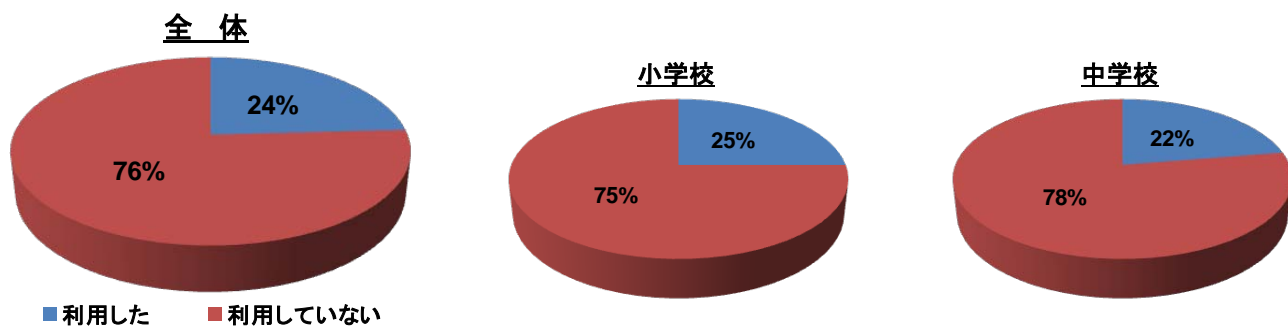
【質問5】 気象台が提供した各種資料の内容について。

◆「わかりやすい」が全体で 396校 (57%) であった。



【質問6】 気象台ホームページ「局地的大雨から身を守るために・教育機関支援ページ」(特設)を利用されましたか。

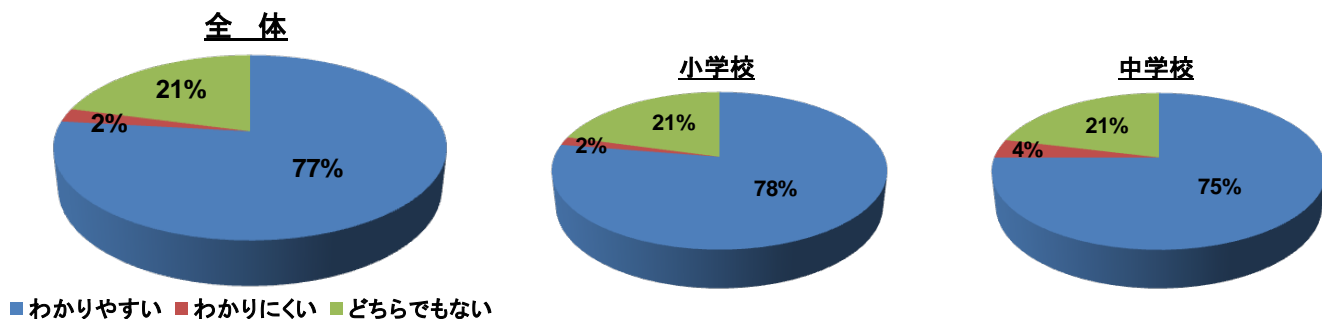
◆「利用した」が全体で 168校 (24%) であった。



※「利用した」の内訳として、学校行事や屋外活動の実施判断や登下校の判断で利用した(40校)、理科授業で利用した(3校)。などがあつた。

【質問7】 ホームページを利用した感想をお聞かせ下さい。(有効回答数 168校)

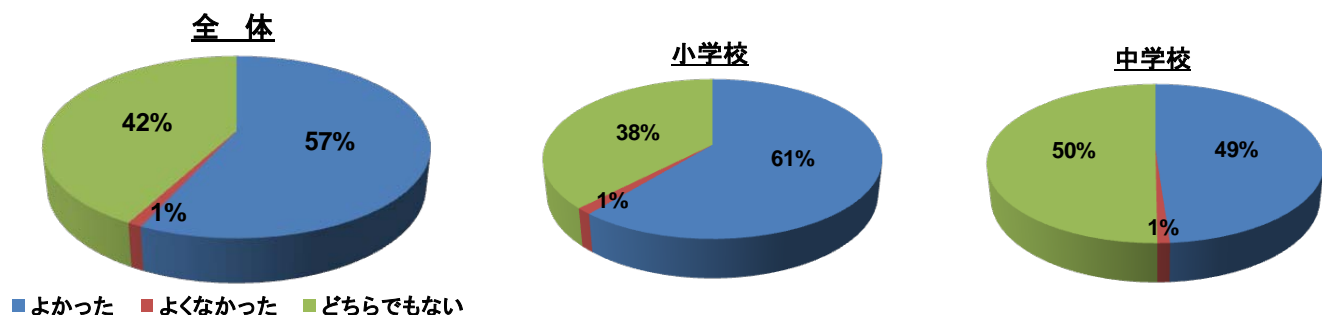
◆「わかりやすい」が全体で 129校 (77%) であつた。



※リアルタイムな情報の更新、学校現場に即した情報の提供(内容の充実)、特設ページの継続、学校ホームページへのリンク利用等の意見・要望があつた(27校)。

【質問8】 気象台と埼玉県内の教育機関が連携した取り組みについて

◆「よかった」が全体で 396校 (57%) であつた。



## ※取り組みについての意見・要望（有効回答数 256校に対する数）

### 「意見・要望の紹介（一部掲載）」

- 教育機関と連携した取り組みの継続を望む(78校)
  - ・継続により安全知識の普及啓発の推進が図れ、安全知識がより深く定着していく。 など
- 取り組みに対する感想(58校)
  - 安全知識の普及啓発推進に有効(30校)
  - 取り組みは理解するが、学校には指導する時間がない。(16校)
  - その他(12校)
    - ・局地雨に対するその地域での具体的な対応を学習しておく必要がある。
    - ・気象台が身近に感じる機会となった。 など
- 取り組みに対する要望(38校)
  - 取り組みの時期等に関する要望(7校)
  - 提供資料やコンテンツの充実に関する要望(18校)
  - 他機関やメディア等との連携強化に関する要望(3校)
  - 気象台広報の強化に関する要望(3校)
  - 教科や教育課程へ位置付けるための資料提供の要望(4校)
  - 気象情報の提供に関する要望(3校)
    - ・子どもの目線で考えられる資料提供が必要。 など
- 出前講座の要望(33校)
  - 出前講座(授業)やゲストティーチャー派遣を希望(19校)
  - 出前講座(授業)に興味、依頼を検討(14校)
- 学校での取り組み(49校)
  - 安全指導の充実、教職員の意識改革等(38校)
  - 授業、安全教育を利用した安全指導の計画(11校)

(※たくさんのご意見・ご要望を頂きありがとうございました。)

## ※局地的な大雨と集中豪雨

突然に狭い範囲で降る強い雨を「局地的な大雨」といい、これが同じ場所で継続して起こると、土砂災害や家屋浸水等による重大な災害に至る「集中豪雨」へと発展することがある。なお、報道等では、これらについて少しでもイメージが伝わるよう、「ゲリラ豪雨」「局地的な豪雨」「突然の豪雨」「急な大雨」などの用語で呼ぶこともある。

(交通政策審議会気象分科会「局地的な大雨による被害の軽減に向けた気象業務のあり方について」より)

## ◆局地的大雨から身を守る」教育機関支援ページ

<http://www.jma-net.go.jp/kumagaya/education/index.html>



気象庁マスコットキャラクター  
“はれるん”

### 【本件問い合わせ先】

〒360-0814 埼玉県熊谷市桜町1-6-10

熊谷地方気象台 防災業務課 048-521-5858

担当：永田・山城・菊池

ホームページ <http://www.jma-net.go.jp/kumagaya/>

# ※取り組みに関する資料

**局地的大雨から身を守るために**

雨が降ったら、川は危険

水位は10分間で約1m30cmも上昇

気象庁 Japan Meteorological Agency

(リーフレット)

**天気が悪くなったら**

すぐにはひなんしよう

キャンプや釣りなど、外で遊ぶときの5つの約束だよ!

気象庁・熊谷地方気象台

(啓発用ポスター)

今夏に向けた熊谷地方気象台の取り組み、教育関係者の方々へのお問い合わせ先

～教育機関と連携した局地的大雨に関する知識の普及啓発～

- 小学校、中学校、高等学校向けに次のような資料をご提供致します。教職員や保護者の方々も児童・生徒の皆さんへ説明する資料として利用願います。

  - 気象庁が実施する取り組みについての解説資料
    - 「局地的大雨から児童・生徒を守るために(解説)」・・・【資料1】
    - 配布数：県内市町村立小学校・各学校1枚
    - 県内市町村立中学校・各学校1枚
    - 県立高等学校(特別支援学校含む)・各学校1枚
  - 教職員や保護者の方々も児童・生徒の皆さんの安全指導等に利用するための資料
    - ①ポスター「天気が悪くなったら すぐにひなんしよう!」
    - 配布数：県内市町村立小学校・各学校2枚
    - 県内市町村立中学校・各学校2枚
    - 県立高等学校(特別支援学校含む)・各学校2枚
    - ②ポスターを利用した教職員用説明資料(児童・生徒、保護者用兼)【資料2】
    - 配布数：ポスター配布数と同じ。
- 熊谷地方気象台ホームページの特設ページから情報提供致します。

  - 気象台取り組みやポスター、リーフレット、解説資料などを掲載
  - 関連するリンク集
  - 他機関が提供している映像資料(河川増水の映像等)等の紹介
  - すぐに利用出来る埼玉県の気象情報など
  - 熊谷地方気象台ホームページ <http://www.ima-net.go.jp/kumagava/>
  - 「局地的大雨から身を守る」教育機関支援ページ <http://www.ima-net.go.jp/kumagava/education/index.html>
- 学校に於いて、ご協力頂きたい事項

  - 全校集会や朝・帰りの会等の時間を利用して、ご提供した資料等をともに児童・生徒の皆さんへ局地的大雨に関する知識普及、安全指導をお願いします。
  - 児童・生徒の皆さんと行動をとるもにする教職員のみならず、保護者に対する説明も非常に重要です。指導担当教員等による教職員の打ち合わせ会や保護者会等を利用した啓発活動をお願いします。
  - 上記のご依頼につきましては、今後の取り組みの参考とさせていただきます。別途アンケートを依頼させていただきます。ご協力お願い致します。

(学校への依頼)

「局地的大雨から身を守る」教育機関支援ページ

◆埼玉県内の気象情報(最新)

気象予報 | 注意報・警報 | 気象レーダー | 台風情報

◆その他情報の入手先

- 熊谷地方気象台ホームページ
- 気象庁ホームページ
- 全国の気象台ホームページ

◆局地的大雨に関する各種情報

- 児童・生徒向け広報資料(気象庁作成)
  - ポスター「天気が悪くなったら」(PDF:781KB) | リーフレット「局地的大雨から身を守る」(PDF:476.7MB)
- 指導者向け解説資料(気象庁作成)
  - 防災気象情報の活用の手引き「局地的大雨から身を守るために」(PDF:452.1MB)
  - 解説書「局地的大雨から児童を守るために(熊谷地方気象台)」(PDF:477.2MB)
- 他機関が提供する資料
  - 啓発用DVD「楽しい川、あぶない川」(WMV形式:70.4MB) (埼玉県庁建設局河川課提供)
  - 高校生向け「危機管理・防災に関する教材」(埼玉県) | 中学生向け「危機管理・防災に関する教材」(埼玉県)
- 関連ホームページ
  - 天気のお急ぎから身を守るために(気象庁ホームページ) | 埼玉県内自治体提供 住民向け防災情報提供サービス

◆その他

- 児童・生徒向けの気象知識に関する普及啓発
  - はれるんランド～はれるんといっしょにきょうを知らう!～ 教えてはれるん～気象庁ってどんなところ?

※このページは試行的に開設しています。(2010.8.1～)

(教育機関支援ページ)